

2017年 経済・水産・環境科学部 第1問

↓枚目/2

増田

1 以下の問いに答えよ。

(1) $\triangle OAB$ において、辺 OA を $1:2$ に内分する点を M とし、辺 OB を $3:2$ に内分する点を N とする。また、線分 AN と線分 BM の交点を P とし、直線 OP と辺 AB の交点を Q とする。 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ 、 $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ とおくと、 \overrightarrow{OP} および \overrightarrow{OQ} を \vec{a} 、 \vec{b} を用いて表せ。

(2) 連立不等式

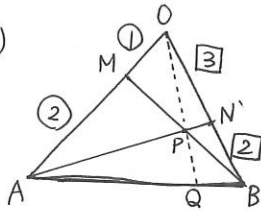
$$x + y \leq 4, \quad y \leq 2x + 4, \quad y \geq 0$$

の表す領域と放物線 $y = x^2 - 6x + k$ が共有点をもつように、定数 k の値の範囲を定めよ。

(3) $a_1 = 1, a_2 = 1, a_{n+2} - 2a_{n+1} + a_n = 1$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) で定められる数列 $\{a_n\}$ がある。 $b_n = a_{n+1} - a_n$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) とおくと、数列 $\{b_n\}$ および数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(4) $0 \leq \theta \leq \pi$ のとき、 $\sin^4 \theta + \cos^4 \theta$ の最大値と最小値、およびそのときの θ の値をそれぞれ求めよ。

(1)



$\triangle OAN$ と直線 BM においてメネラウスの定理より

$$\frac{OM}{MA} \cdot \frac{AP}{PN} \cdot \frac{NB}{BO} = 1$$

$$\frac{1}{2} \cdot \frac{AP}{PN} \cdot \frac{2}{5} = 1$$

$$AP:PN = 5:1$$

$$\begin{aligned} \overrightarrow{OP} &= \frac{\overrightarrow{OA} + 5\overrightarrow{ON}}{5+1} = \frac{1}{6}\vec{a} + \frac{5}{6}\left(\frac{3}{5}\vec{b}\right) \\ &= \frac{1}{6}\vec{a} + \frac{1}{2}\vec{b} \quad // \end{aligned}$$

$\overrightarrow{OQ} = k\overrightarrow{OP}$ とおく。 Q は直線 AB 上の点なの。

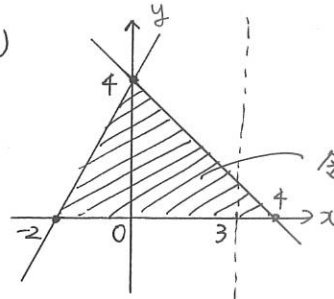
$$\frac{1}{6}k + \frac{1}{2}k = 1$$

$$\frac{4}{6}k = 1$$

$$k = \frac{3}{2}$$

$$\begin{aligned} \overrightarrow{OQ} &= \frac{3}{2}\overrightarrow{OP} = \frac{3}{2}\left(\frac{1}{6}\vec{a} + \frac{1}{2}\vec{b}\right) \\ &= \frac{1}{4}\vec{a} + \frac{3}{4}\vec{b} \quad // \end{aligned}$$

(2)



$$\begin{aligned} y &= x^2 - 6x + k \\ &= (x-3)^2 + k - 9 \end{aligned}$$

令領域 A と口手ぶ。

令領域 A と、 $x=3$ を軸とする放物線が共有点をもつのは、

i) $(x, y) = (-2, 0)$ を通るとき k 最小
ii) $x + y = 4$ と接するとき k 最大となる。

i) $(x, y) = (-2, 0)$ を通るとき

$$0 = (-2-3)^2 + k - 9$$

$$k = 9 - 25 = -16$$

ii) $x + y = 4$ と接するとき、

$$y = 4 - x \text{ を代入して}$$

$$4 - x = (x-3)^2 + k - 9$$

$$x^2 - 5x + k - 4 = 0$$

$$\text{判別式 } D = 25 - 4(k-4) = 0$$

$$\therefore k = \frac{41}{4}$$

i), ii) より求める k の範囲は $-16 \leq k \leq \frac{41}{4}$ //



2017年 経済・水産・環境科学部 第1問

2枚目/2

増田

1 以下の問いに答えよ。

(1) $\triangle OAB$ において、辺 OA を $1:2$ に内分する点を M とし、辺 OB を $3:2$ に内分する点を N とする。また、線分 AN と線分 BM の交点を P とし、直線 OP と辺 AB の交点を Q とする。 $\vec{OA} = \vec{a}$ 、 $\vec{OB} = \vec{b}$ とおくと、 \vec{OP} および \vec{OQ} を \vec{a} 、 \vec{b} を用いて表せ。

(2) 連立不等式

$$x + y \leq 4, \quad y \leq 2x + 4, \quad y \geq 0$$

の表す領域と放物線 $y = x^2 - 6x + k$ が共有点をもつように、定数 k の値の範囲を定めよ。

(3) $a_1 = 1, a_2 = 1, a_{n+2} - 2a_{n+1} + a_n = 1$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) で定められる数列 $\{a_n\}$ がある。 $b_n = a_{n+1} - a_n$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) とおくと、数列 $\{b_n\}$ および数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(4) $0 \leq \theta \leq \pi$ のとき、 $\sin^4 \theta + \cos^4 \theta$ の最大値と最小値、およびそのときの θ の値をそれぞれ求めよ。

(3) $a_{n+2} - 2a_{n+1} + a_n$

$$= a_{n+2} - a_{n+1} - (a_{n+1} - a_n)$$

$$= b_{n+1} - b_n = 1$$

b_n は初項 $a_2 - a_1 = 0$ 、公差 1 の等差数列となる。

$$b_n = n - 1$$

また、 $a_{n+1} - a_n = n - 1$ で、 a_n は階差数列となり、

$$a_n = 1 + \sum_{k=1}^{n-1} (k-1)$$

$$= 1 + \frac{n-1}{2} (0 + n-2)$$

$$= \frac{n^2 - 3n + 4}{2}$$

(4) $\sin^4 \theta + \cos^4 \theta$

$$= (\sin^2 \theta + \cos^2 \theta)^2 - 2 \sin^2 \theta \cos^2 \theta$$

$$= 1 - 2 \left(\frac{\sin 2\theta}{2} \right)^2$$

$$= 1 - \frac{1}{2} \sin^2 2\theta$$

$$\begin{aligned} \sin 2\theta \\ = 2 \sin \theta \cos \theta \end{aligned}$$

 $0 < \sin^2 2\theta < 1$ より、最大値は 1 //そのとき $\sin^2 2\theta = 0$ より $\theta = 0, \frac{\pi}{2}, \pi$ //最小値は $\frac{1}{2}$ //そのとき $\sin^2 2\theta = 1$ より $\theta = \frac{\pi}{4}, \frac{3}{4}\pi$ //